MMWIN®みんなのみやぎネット®

より効率的で，質の高い医療・介護サービス提供のために
Vol. 17

＜MMWINの現況について＞

昨年末，MMWINの事業は宮城県の医療福祉にとって欠かせないという共通認識のもと，宮城県とともにMMWINの中長期計画（H27-31年）を策定しました。その二本の柱は，①参加施設における情報連携の利活用を促進し日常臨床における有用性が実感できるようにする，②新規参加施設を募り，災害に強い情報保護・利活用両面で更なる普及を図る，です。

①については，東北大学病院，仙台医療センターをはじめ各地域の中心的な病院にMMWINブースを設置して利活用促進を行っており，順次他の参加病院に広げる計画です。これにより加入し紐付けされた患者数は１万２千人を超え，診療所の患者さんでもMMWINのIDカードを持つ方が少なくありません。ID紐付けすることでこれらの病院の診療情報が参照できますので，是非お試しください。

②については，各地域の中・大規模病院と連携関係にある未参加病院・診療所の先生方に，中・大規模病院の院長先生の参加推薦状をいただいて案内させていただいています。

MMWINには，各地域の中・大規模病院の多くの施設が参加しており，しかも，診療情報のバックアップをしている下記病院の病床数は県内全一般病床数の６割を超えています。すなわち，これらの病院の診療情報は患者さんの同意さえあれば，情報連携可能であることが多くなっています。是非MMWINに参加いただき，情報連携を利用いただければと思います。

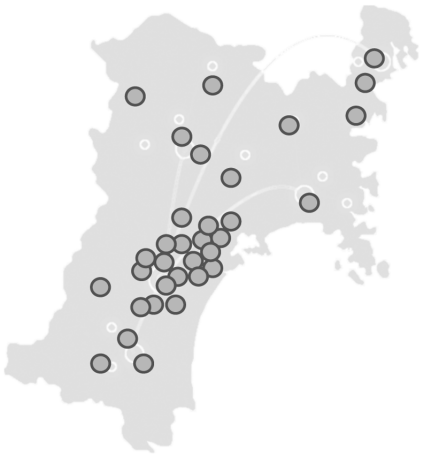
患者さんからも「病状を説明するのは苦手で大変，是非情報連携してほしい」という声が大変多く聞かれます。

おかげさまで，本年に入って新たに100施設超の新規参加をいただきました。４月からの診療報酬改定でなんらかの電子情報共有に対する点数も設けられるようです。現在，初期構築費用は原則補助されますので，未参加の先生におかれましては，是非，参加をご検討いただければ幸いです。

【バックアップ構築病院】

石巻赤十字病院／気仙沼市立病院／気仙沼市立本吉病院／南三陸病院／東北大学病院／仙台医療センター／仙台厚生病院／仙台赤十字病院／坂総合病院／NTT東日本東北病院／東北労災病院／東北薬科大学病院／JCHO仙台病院／宮城県立がんセンター／仙台オープン病院／東北公済病院／総合南東北病院／公立黒川病院／宮城県立こども病院／中嶋病院／仙塩総合病院／仙塩利府病院／赤石病院／みやぎ県南中核病院／公立刈田綜合病院／国民健康保険川崎病院／金上病院／栗原市立栗原中央病院／大崎市民病院／同鳴子温泉分院／同鹿島台分院　同岩出山分院／登米市立登米市民病院（33病院）

他に，35診療所，173保険薬局，37介護施設，合計278施設でバックアップを実施しています。



お問合せ先：
(一社)みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会
【住所】仙台市青葉区大手町１－５　宮城県医師会館６階
【事務局TEL】022-395-6312　【FAX】022-395-6313　【E-mail】office@mmwin.or.jp

『MMWIN』，『みんなのみやぎネット』は，一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。